

項目	A	B	C	D
教務分科会①(主に教育計画「Ⅰ教育課程」「Ⅷ学校運営」の内容)				
A 重点目標について(教育計画教P11 及び 学校経営方針参照)				
(1) 「主体的に考え、課題解決に努める子」の育成ができています。	3	18	1	0
(2) 「粘り強く最後までやり遂げる子」の育成ができています。	2	16	4	0
(3) 「健康な心や体を自らつくろうとする子」の育成ができています。	2	17	3	0
B 学校経営の基本方針について(学校経営方針参照)				
(1) 学校経営方針は本校の児童の実態に合っている。	4	16	2	0
(2) 学校経営方針はわかりやすい。	4	18	0	0
C 学校評価や連携について				
(1) 学校関係者評価は適切に行えている。	5	15	2	0
(2) 保護者との連携は十分に行えている。	4	17	1	0
(3) 保護者への情報発信は適切に行えている。	7	15	0	0
(4) 中町小の教育活動全般に関して児童や保護者は満足している。	2	17	3	0
(5) なかたまの学び舎内の連携は効果的に行えている。	3	12	7	0
D 教職員について				
(1) 助け合い、支え合う職場となっている。	5	14	3	0
(1) 教育課程の管理が適切に行われている。	4	16	2	0
(2) 各教科等の年間授業時数を確保している。(月行事予定・各学年の年間計画参照)	10	11	1	0
F 組織と運営				
(1) 運営組織(学P1参)は効果的に機能する組織となっている。	2	17	3	0
(2) 校務分掌は適切に分担され、(各委員会や部会)(学P3参)は、効果的に機能している。	2	16	4	0
(3) 重点目標や学校長の経営方針に基づいた、教育活動を意識的に展開した。(重点目標・学校経営方針参照)	3	19	0	0
(4) 校務分掌は適切に分担され、協力して教育活動に取り組んでいる。	3	16	3	0
(5) 各分掌の取組内容、期限等が明確で適切に進められている。	3	16	3	0
(6) 事故、災害等に迅速に対応できる体制が整備されている。	5	14	3	0
G 指導の重点について				
(1) 各教科について(教育計画冊子全P1~参)				
(ア) 各教科・教科「日本語」の重点内容を適切に行っている。	6	16	0	0
(イ) 道徳の重点内容は適切である。	8	14	0	0
(ウ) 特別活動の重点内容は適切である。	6	16	0	0
(エ) 総合的な学習の時間の重点内容は適切である。	3	17	2	0
(オ) 外国語活動の重点内容は適切である。	6	16	0	0
(2) キャリア教育(全P20~26参)				
(ア) キャリア教育の内容を適切に行っている。	4	15	3	0
(イ) 学校支援コーディネーターなどを活用して、地域と連携を図った教育活動を計画・実施することができる。	7	14	1	0
(3) 「ことばの力」の育成について				
(ア) 教科「日本語」の授業の充実に取り組んでいる。	4	17	1	0
(イ) 校内の掲示や放送などで、正しい日本語環境の充実に取り組む。	2	18	1	1
(ウ) 読書に親しめるよう読書活動や図書館活用の充実に取り組んでいる。	7	14	1	0

H 各教科について				
(1) 年間指導計画を基に、カリキュラムマネジメントを行い、教科横断的な指導計画を意図的に行うことができている。	6	14	2	0
(3) 学校図書館は有効に活用されている。	10	12	0	0
(4) 指導と評価（評価規準、評価方法、通知表等）の一体化を図り、客観性の高い評価をしている。	6	14	2	0
I 道徳について				
(1) 全体計画、年間指導計画は児童の実態に対して適切である。(全P15・16参)	4	18	0	0
(2) 道徳的心情、判断力、実践力が育っている。	2	11	9	0
(3) 「特別の教科 道徳」の理解が進んでいる。	3	16	3	0
J 総合的な学習について				
(1) 全体計画、年間指導計画は（活動内容、形式等）児童の実態等に適している。(全P12～14参)	3	17	2	0
(2) 評価は（内容、方法等）適切に行われている。	3	19	0	0
K 学校行事について				
(1) 学校行事(準備、時間、ねらい、内容、方法等)				
(ア) 運動会は、児童に達成感が味わえるようにし、工夫改善が進められている。	9	12	1	0
(イ) 展覧会は、児童に達成感を味わえるようにし、工夫改善が進められている。	12	9	1	0
(ウ) 学校公開期間、保護者会の実施時期は、適切である。	5	15	1	1
(エ) 儀式的行事（儀P1～儀P21）は、それぞれのねらいが達成されるよう実施されている。	6	16	0	0
(オ) 個人面談や保護者会・学校公開は、効果的に実施されている。（時期、曜日、内容含）	4	15	3	0
L 特別活動について				
(1) 学校行事（儀式的、学芸的、健康・安全、体育的、遠足・集団宿泊的、勤労奉仕的の活動内容等）は、児童の成長につながる内容だった。	8	14	0	0
M オリパラ教育について				
(1) オリパラ教育は、計画的・効果的に進められている。	2	14	4	2
N 家庭・地域社会との連携について				
(1) 家庭との連携は、電話や連絡帳、配布物、HPなどで教育方針や児童の様子を知らせることができている。	11	9	2	0
(2) 関係諸機関との連携を積極的に進めている。	7	14	1	0
O 特別支援教育・教育相談について				
(1) 特別支援・教育相談のねらいは適切であり、効果的に実施されている。	4	18	0	0
(2) SCとの情報交換は効果的に行えている。	12	10	0	0
(3) 児童理解の時間（夕会・児童支援会議）のもち方や方法、内容は充実している。	6	14	1	1
(4) 校内体制が整備され校内委員会は機能している。	4	17	1	0
(5) すまいるルームとの情報交換は効果的に行えている。	4	15	3	0
P 出納・施設について				
(1) 予算の執行が適切に行われ、点検がなされている。	5	17	0	0
(2) 私費会計の徴収・会計処理が適正に行われている。	8	14	0	0
(3) コスト意識をもち、予算や資源が有効に活用されている。	4	16	2	0
(4) 施設設備は、修理等適切に行われている。	3	16	2	1
Q 情報及び公文書の管理について				
(1) 情報の整理、活用（ファイリングボックスの活用、校務用パソコンの活用等）は適切に行われている。	5	16	1	0
(2) 個人情報の管理は適切に行われている。	8	14	0	0
(3) パソコンによる校務は適切に行われている。	10	12	0	0

(4) 公文書の処理は適切に行われている。	8	14	0	0
(5) 「報・連・相」を適切に行い、学年や校内で情報共有ができています。	7	13	2	0
(6) 服務事項をよく理解して、教育公務員としての自覚をもって過ごしている。	14	8	0	0
(7) 自分から同僚に声をかけ、コミュニケーションをとることができている。	9	12	1	0
(8) 本校の職員に対して、話しやすく相談しやすいと感じる。	9	12	1	0
(9) 本校の管理職に対して、話しやすく相談しやすいと感じる。	13	7	2	0
特別活動分科会(教育計画「V特別活動」)				
X 特別活動について				
(1) 児童会活動(代表委員会、委員会、集会の活動内容、時間の取り方等)は児童の創意・工夫を生かした指導がなされている。	3	18	1	0
(2) クラブ活動(活動内容、時間の取り方等)は適切に行われている。	5	16	1	0
(3) たてわり班活動(活動内容、活動時間の取り方、生活時程(曜日)等)は適切に行われている。	6	12	4	0
研究推進分科会(主に研修及び学習指導)				
X 研修について				
(1) 校内研究、研修会が充実し、日々の授業改善や児童理解につながっている。	5	17	0	0
(2) 校内研究の主題や目指す児童像は、本校の実態に合っている。	8	13	1	0
(3) 世小研(参加体制、内容等)や区・都の研修会など積極的に活用している。	10	12	0	0
(4) 校内の若手研修会が充実し、日々の授業改善や児童理解につながっている。	7	15	0	0
生活指導分科会①(主に教育計画「II生活指導」「VII特別支援教育・教育相談計画」)				
R 生活指導について				
(1) 学校のきまり(生P3参)は適切である。	6	15	1	0
(2) 子供たちは、学校のきまりを守って行動している。	1	8	12	1
(3) 生活指導目標(生P1・2参)は適切である。	4	17	1	0
(4) 看護当番(生P4参)の役割の内容は適切である。	5	15	2	0
(5) 校外班活動(生P8参)は適切である。	2	19	1	0
(6) 生活指導上の課題に組織的かつ迅速に取り組んでいる。	3	19	0	0
(7) 児童は社会のルールを守り、社会の一員としての自覚を高めている。	2	11	9	0
(8) 毎学期の「あいさつ」にかかわる指導に組織的に取り組み、各学級でも指導を徹底している。	2	19	1	0
(9) 中町小の児童が、自分から進んで挨拶ができるよう模範となった。	5	13	4	0
生活指導分科会②(主に「III安全指導」「IV保健指導」)				
S 安全指導について				
(1) 避難訓練の計画と実施(生P12参)は適切である。	4	16	2	0
(2) 学校内の施設、設備等の安全点検は適切に行われている。	3	17	2	0
(3) 教職員自身が危機意識をもち、登下校に関する安全指導を行ったり、安全点検では危機箇所の早期発見に努めたりしている。	8	12	2	0
(4) 日常の安全指導は適切に行えている。	4	18	0	0
T 清掃指導について				
(1) 清掃指導と清掃場所(生P6・7参)は、適切に行われている。	3	16	2	1
U 給食指導について				
(1) 年間指導計画(生P31~38参)は適切である。	6	16	0	0
(2) 交流給食(班や小グループで食べる)は、交流の目的を達成している。	6	15	0	1
(3) 食育の推進(全P27~28参)は効果的に行われている。	6	14	2	0

V 保健指導について				
(1) 年間計画（健康診断も含む）（生 P 22～30 参）は適切である。	6	16	0	0
(2) 健康教育について保護者の理解と協力が得られている。	4	18	0	0
(3) 児童の実態を踏まえた計画的・組織的な健康指導が行われている。	4	17	1	0
(4) 日常の健康観察や健康診断等が適切に行われている。	8	13	1	0
(5) 食物アレルギーへの対応は適切である。	12	9	1	0